



そよ風おもろ保育園だより



令和3年10月 発行
そよ風おもろ保育園
☎ 098-866-0156
携帯 080-6481-1672

残暑厳しい9月でしたが、ようやく朝夕は心地よい風が吹き秋の訪れを感じるようになりました。「実りの秋」4月から半年が過ぎ、子どもたちの成長をぐっと感じさせてくれる季節です。長い緊急事態宣言の中でも、子どもたちは友だちや保育士との交流を通して、心も体もひとまわりたくましくなっているのを感じます。自粛の多い生活の中、子ども達と保護者の皆様と楽しい時間を過ごしたい！と思い緊急事態宣言解除となった場合、園内見学を兼ねたハロウィンのイベントを企画中です。安心して参加して頂けるよう感染対策をしていきたいと思ひます。



10月の予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11 歯科検診	12 身体測定	13	14	15	16 園内研修
17	18	19	20	21 弁当会	22	23
24	25	26	27	28 誕生日会	29	30
31						

・土曜日は、平日手の行き届かない消毒作業を、行っております。お仕事休みの際は、家庭保育のご協力をお願いします。
・緊急事態宣言が明けた際、園内研修の日に保護者参加型ミニイベントを予定しております。よろしければ、ご参加下さい。詳細は追ってご報告いたします。

11月の行事予定

- ・3日(水)文化の日(休園)
- ・9日(火)内科検診
- ・12日(金)七五三参拝
- ・18日(木)尿検査 提出
- ・20日(土)園内研修
- ・23日(火)勤労感謝の日(休園)
- ・25日(木)弁当会
- ・30日(火)誕生会



10月生まれのおともだち

- ★たんぼぼ組(2さい)
 - ・せいなさん
- ★ちゅうりっぷ組(3さい)
 - ・りょうまさん
 - ・あらたさん
 - ・ひろとさん
- ★ゆり組(4さい)
 - ・しおりさん
- ★ひまわり組(5さい)
 - ・そうたさん



♪子育てヒント♪

視る力を付ける！10/10 目の愛護デー！視力も大事ですが、目から入った情報を脳で迅速に処理する「視る力」も近年劣ってきているそうです。

「視る力」が低下すると、投げたボールが取れない・本を読むのに時間がかかる・動きが早いものを目で追うのが難しい・板書に時間がかかるなど小学校へ上がる時に必要な事ばかり！外出自粛などでテレビの視聴時間が長くなり、子どもでも眼精疲労を起こしているそうです。

眼球運動をし「視る力」をUP！園では、風船遊びやお散歩の時はシャボン玉遊びを取り入れて手と目を協働させる運動をしています。カードゲームや迷路、間違い探しもOK！
脳の発達著しい乳幼児期に親子で楽しみながら視る力を育ててみてください！

今月の歌♪

- ・まつぼっくり
- ・山の音楽家
- ・とんぼのめがね
- ・ABCの歌

クラスだより

すみれぐみ(0歳児)

- 今月のわらい
- ・安定した生活リズムで心地よく一日を過ごす。
- ・保育者との心地よいやり取りを重ね、人と関わることを楽しむ。
- 今月の絵本
- ・おしくらまんじゅう



長い間続いている緊急事態宣言中でも「朝夕の送迎時に笑顔でいることが増えました。」や「休日でも園用のカバンと靴を持ちだし玄関を指しながら合図していますよ。」など、嬉しい声が聞こえてきました。

朝の集まりでは、保育者の手遊びや歌遊び・絵本を見て喜び、模倣したり、リズムに合わせて身体を動かして楽しんでいる子ども達です。保育者との心地よいやり取りを重ね、情緒の安定した環境の中で「人」との関わり、楽しむことを伝えていきたいと思ひます。喃語も盛んに発声し気持ちや欲求を表現しているので、音楽付き絵本や簡単な繰り返し言葉絵本の読み聞かせから表現力を増やしていきたいと思ひます。さて、一年の半分が過ぎ少しづつですが、進級を意識して月齢の高い子から、トイレトレーニングをスタートしていく予定です。初めてのことで、どうしたら良いか分からず泣いてしまう子もいると思ひますが、気持ちに寄り添いながら無理強いする事なくすすめていこうと思ひます。まずは、トイレに座る事を第一の目標にしてゆったり進めていきますね。

たんぼぼぐみ(1歳児)

- 今月のわらい
- ・保育者や友達と関わりながら、好きな遊びを繰り返し楽しむ。
- ・自然に触れながら、散歩や戸外遊びを楽しむ。
- 今月の絵本
- ・おめん



「〇〇いた！」「わんわん」などの簡単な言葉や喃語表現と、「走る」「登る」「ジャンプする」など体を動かすことも上手になってきたたんぼぼ組さん。運動遊びでは、バランスストーン(バランスを取りながら歩く)や鉄棒(ぶら下がる)、トンネル(くぐる)など、全身を使って遊ぶ事を楽しみ、すこしずつ身体的発達が見られています♪
体を動かす事は「自分で出来た」という達成感の連続です。それを保護者や友達、家族と一緒に味わうことで楽しさや喜び、くやしきなどの様々な感情も体験します。そのことを通して、コミュニケーション能力や、ルールの解釈、理解へと発展していきます。子どもの心身全てに必要なものが運動遊びに繋がっているため、たくさん経験して欲しいですね☺

そして、自我が芽生え始めてきたたんぼぼ組さん。「イヤ」ということも増えてきました。「イヤだったんだね」と一旦気持ちを受け止めつつ、「一緒に、やさしくなく手伝い、出来た際には一緒に喜んだり、大いに褒めたりする」などして成功体験や自信につながる関わり方をしてみてくださいね☺



ちゅうりっぷぐみ(2歳児)

- 今月のわらい
- ・秋の自然に触れて五感を育む。
- 今月の絵本
- ・だんまりこおろぎ



最近では、お友達と一緒に遊ぶことが楽しいようになり一人遊びから集団遊びへと変化している子ども達です。泣いているお友達がいたら「どうしたの？」と声をかけたり「一緒に遊ぼう！」とお友達を誘ってごっこ遊びを楽しみ対人関係の成長姿がよく見られます。玩具の貸し借りでは、トラブルになる事もありその都度保育者が仲介に入っていますが、少しずつ自分達で話をして貸し借りが出来るようになってきました。一緒に遊ぶことで、お友達の意見を聞くこと楽しさを共有し合い協調性や社会性が育まれていきます。また、やりとりの中で言葉も多く吸収していきます。保育士の声掛けも子ども達はよく聞いていて、ごっこ遊びでは先生になりきって話をする姿も見られますよ！☺

周りをよく見て学ぶ時期なので、保育者自身が丁寧な関わりを心がけ、子ども達がよい遊びを発展し深めていけるよう工夫して行きます。



ゆり・ひまわりぐみ(3.4歳児)

- 今月のわらい
- ・秋の自然に親しみ、興味や関心を広げる。
- ・目標を持って、お友だちと協力して物事に取り組む。
- 今月の絵本
- ・ハロウィンのひみつ
- ・おもちゃおぼけ



季節を感じることを大事にしている新聞の写真や絵本の読み聞かせ、製作などを通して楽しく興味が広がるように工夫しています！外へ遊びに行くと、「秋になったからセミがいなくなね」「なんか葉っぱが赤くなっている」「秋なのにまだ暑いね」など夏→秋への移り変わりを目で見て肌で感じて子どもなりの気づきや思いを言葉にして表現していますよ♪また、園外活動や行事の開催が難しいなか、心やコミュニケーションの発達やルールを通しての社会性が身に付くよう「本物」のように体験できる「ごっこ遊び」を大切にしています。ままごと遊びで観察力や記憶力が高まり、そのままお店屋さんごっこに発展し店員役とお客さん役になりきりそこから想像力や表現力も高まっていきます。その中で、3歳児は生活の中で経験したことを思い出して遊び、4歳児は身近な社会生活を真似しながら友だちとイメージを共有する楽しさを味わっています。そして今月、子どもたちとおまつりごっこを計画中です♪屋台の空間や商品も子ども達からのアイデアを広げ製作しています！これからも色々なごっこ遊びを取り入れ子ども達の可能性やイメージの世界を広げていけるように取り組んでいきます！